



天孫降臨の地、高千穂峰の山頂に突き立てられた「天之逆鉾」は、神話の中で「イザナギ」「イザナミ」の夫婦神が日本列島を作るために大地に突き刺しかき混ぜたとされています。300年以上前の文献にも記載があり「天下の奇物」として知られるようになりました。

高千穂峰は、霧島修験の聖地であり山は非常に険しく、そう簡単に登ることはできませんでした。それにも関わらず大勢の旅行者が一目見ようと、危険を厭わず訪れました。多くの旅行者の中で最も有名なのが、あの坂本龍馬です。新婚旅行で妻のお龍と訪れ、二人で天之逆鉾を引き抜いたとの記録も残っています。

高原町観光協会

「高原町」は宮崎県の西南部霧島連山の主峰、高千穂峰の麓にあります。「高原」は「たかはる」と読み、日本の神々がお住まいになれる高天原(たかまがはら)の名に由来すると伝えられています。

「日本一美しい町 高原町」
「日本一暮らしやすい町 高原町」
「日本一人情味ある町 高原町」

の町づくりを基本理念として、高原町の観光振興を図っています。

雪峰高千穂峰

霧島東神社

創建は第10代崇神天皇の時代といわれており、主祭神として伊弉諾岐命、伊弉那美命を祀っており、霧島六社権現のうちのひとつに数えられています。

ADDRESS

宮崎県高原町観光協会

住所 〒889-4412 宮崎県西諸県郡高原町大字西麓473番地6

TEL 0984-42-4560

FAX 0984-42-5655

高原町観光協会 検索

ACCESS

自動車 天孫降臨コース / 宮崎自動車道高原IC→(約35分)→高千穂峰登山口→(約3時間・登山道)→山頂
霧島東神社コース / 宮崎自動車道高原IC→(約25分)→霧島東神社→(約3時間30分・登山道)→山頂

鉄道 天孫降臨コース / JR九州吉都線高原駅下車→(約30分)→高千穂峰登山口→(約3時間・登山道)→山頂
霧島東神社コース / JR九州吉都線高原駅下車→(約20分)→霧島東神社→(約3時間30分・登山道)→山頂

【Overview of Ama-no-Sakahoko】
Ama-no-Sakahoko is planted at the summit of Mt. Takachiho-no-mine, which is believed to be the land upon which the sun goddess's grandson descended. According to Japanese mythology, it was thrust into the earth by the divine couple Izanami and Izanagi and used to churn the Japanese archipelago into creation.

NIHONSANKI

日本三奇

古くから「奇跡」と伝えられる建造物がある
いつ、だれが、何のためにつくったのか…明確な答えは未だない
悠久のときを超え、現存する最古の奇跡をみたととき、
あなたは、いったい何を想うだろうか

ISHINOHOLDEN

いしのほうでん

石乃寶殿

兵庫県高砂市 生石神社 TAKASAGO

三方を岩盤に囲まれた巨岩。水に浮いているように見えることから、「浮石」とも呼ばれており、生石神社の御神体として祀られています。重さ推定500トンを超える巨岩を、誰が、何のために作ったものか、その実態は謎に包まれています。

YONKUNOSHINKAMA

よんくのしんかま

四口の神竈

宮城県塩竈市 御釜神社

塩づくりの神でもある鹽土老翁神(しおつおじのかみ)が製塩に用いたと伝えられる鉄製の平竈が奉安されており、屋外にありながら、竈を満たす水は干上がることはなく、大雨が降っても水が溢れることはないといわれ、「世の中に吉事、あるいは凶事がある時、水の色が変わる」と言い伝えられています。

AMANOSAKAHOKO

あまのさかほこ

天之逆鉾

宮崎県西諸県郡高原町 霧島東神社 TAKAHIMARU

天之逆鉾は、宮崎県・鹿児島県にまたがる霧島錦江湾国立公園霧島山の雪峰高千穂峰(標高1,574m)の頂上になっており、古くから霧島東神社の社宝として崇められています。

三日本奇本

【Overview of Japan's Three Great Miracles】
Who, when, how and for what purpose were they made? These three structures still defy any explanation offered by modern science or human logic. Seeming without notice, Japan's oldest wonders came to be known as "Japan's Three Great Miracles" and have continued to mesmerize observers of all generations.

一般社団法人 高砂市観光交流ビューロー

TAKASAGO City Tourism & Visitors Bureau

〒676-0022 兵庫県高砂市高砂町浜田町 2丁目 2-6 (駅前観光案内所ちりちり 2階) TEL : 079-441-8076
676-0022 2-2-6, Hamada-machi, Takasago-cho, Takasago City, Hyogo, Japan

http://www.takasago-tavb.com



日本三奇

にほんさんき

古くから「奇跡」と伝えられる建造物がある
いつ、だれが、何のためにつくったのか…
明確な答えは、未だない
悠久のときを超え、現存する最古の奇跡をみたととき
あなたは、いったい何を想うだろうか

Japan's Three Great Miracles

http://www.nihonsanki.jp

三日本奇本

YONKUNOSHINKAMA

四口の神竈

変事があると、色が変わる
謎多き、四口の神竈

御釜神社

東北鎮護・陸奥国一之宮鹽竈神社(しおがまじんじゃ)の末社のひとつであり、塩づくりの製法を伝授した鹽土老翁神(しおつおじのかみ)を祀っています。

藻塩焼神事

御釜神社において毎年7月4日から6日にかけて行われる一連の神事で、宮城県の無形民俗文化財にも指定されています。古代の製塩方法が神事として再現されており、4日藻刈神事(もかりしんじ)、5日水替神事、6日藻塩焼神事が執り行われます。

塩竈市

陸奥国一之宮鹽竈神社の門前町として、また、国内有数の港町として、その名を馳せた「塩竈市」は宮城県のほぼ中央、仙台市と日本三景で知られる松島町の間に位置しています。「歴史」の重みが感じられる街並みと新鮮な海の幸をはじめとする「食」のまちに是非お越しください。

観光スポット

・志波彦神社・鹽竈神社
・塩竈水産物仲卸市場
・マリナーゲート塩竈
・門前町商店街

仲卸市場

鹽竈神社表坂下

ADDRESS

宮城県塩竈市観光物産協会

住所 〒985-0002 宮城県塩竈市海岸通5-7

TEL 022-362-2525

FAX 022-362-2525

ACCESS

自動車 仙台東部道路仙台港北ICから約15分 / 三陸自動車道利府塩竈ICから約10分(仙台空港IC利用の場合は約30分)

鉄道 JR石巻線 仙台駅～本塩竈駅間約30分 / JR東北本線 仙台駅～塩竈駅間約16分

【Overview of Yonku-no-Shinkama】
These gigantic pots were used in ancient times for making salt and are said to never dry from heat or overflow during heavy rain. The water is also believed to change color when an auspicious or calamitous event in the world occurs.



瀬戸内海 Seto Inland Sea
おだやかな播磨灘に浮かぶ家島諸島は、古くから国生みの島「オノゴロ島」という説もあります。

姫路城 Himeji Castle
天気の良い日には、白く輝く白壁と空に向かってそびえる天守群が美しい、姫路城を見ることができます。

高御位山 Mt.Takamikura
別名「播磨富士」とも呼ばれ、その容姿は富士山を思わせます。登山ルートも豊富で、多くのハイカーが訪れています。

三日月奇本

石乃寶殿

神代の昔、天津神の命を受けた大穴牟遲と少毘古那が、国土経営のため出雲からこの地に至り、国を守るための「石乃寶殿」の建造にとりかかりましたが、土着の神の反乱を受け、それを鎮圧している間に夜が明けてしまいました。そのため、宮殿は現在の形である、横倒しのまま引き起こすことができませんでした。そこで二神は、たとえ未完成でもこの宮殿に鎮まり、国土を守ることを誓ったといいます。

水に浮かぶ、奇跡の巨岩

生石神社

おうしこじんじや

石乃寶殿を御神体として祀る生石神社。その創建は古く、崇神天皇の時代(西暦97年頃)にさかのぼります。社伝によると、全国に疫病が流行し人々が苦しんでいた時、石乃寶殿に鎮まる二神が天皇の夢枕に現れ、祀るようにお告げがあり、生石神社が創建されたと伝えられています。毎年10月に行なわれる生石神社の秋祭りでは、「神輿合わせ」と呼ばれる2台の神輿の勇壮な練り合わせが行われます。この神輿の激しいぶつけ合いは、神功皇后が三韓出兵の際、艦についた牡蠣を落とそうとしたという逸話に由来しており、より激しくぶつかり合うほど神様が喜ぶとされています。また神功皇后は三韓出兵の前に生石神社山上に二ヶ月間、お籠りになられた後に出発したといわれています。

高砂市

歴史と文化のまち、たかさご

「高砂やこの浦舟に帆をあげて…」と古くからめでたい謡曲「高砂」(世阿弥作)で知られる高砂市は、兵庫県南部播磨平野の東部に位置し、東に加古川が流れ、南に瀬戸内播磨灘を臨み、古くから白砂青松の風光明媚な泊として栄えてきました。市内には、高砂神社・生石神社・鹿嶋神社・曾根天満宮・十輪寺などの社寺や石乃寶殿などの史跡も多く、市内各神社の秋祭りなどの行事には多くの人が訪れる観光地にもなっており、東播磨地域の中核都市として、前進しています。

～ 霊岩について ～

石乃寶殿の分岩といわれる、高さ約3mの霊岩。全身の力を込めてこの霊岩を押しした手で体の弱いところを撫でると、霊岩に宿る神様より力を授かり、ご利益があるといわれています。

古代より選ばれ続ける「大王の石」

【 Overview of the Tatsuyama Ishi Quarry 】
These hilly sites are centered on Ihoyama situated in central Takasago. Once the prosperous chief industry of Takasago City, the quarries have steadily decreased in number with only 3 still remaining.

【 竜山石の世界 】
WORLD OF TATSUYAMAISHI

高砂市の中央に位置する伊保山を中心とした山々。どこか異国情緒を漂わせる、垂直に切り立った石切場の岩肌は、高砂を代表する風景の一つとして親しまれています。かつては高砂市の主要産業として栄えた採石も、時代の流れと共に数少なくなり、現存する採石場はわずか3箇所のみとなっています。

1,700年もの歴史を持つ竜山石

古くは「大王の石」と呼ばれ、時の権力者の石棺として使用されてきました。キメが細かく、粘度が強いという特徴を持つ、竜山石。その加工のしやすさ、見た目の美しさから、現代建築にも多く使われるメジャーな石として広く親しまれ、代表的な建築物としては皇居吹上御苑・国会議事堂・住友銀行本店ビル・社寺仏閣などがあります。古代より現代まで、時代の流れに合わせ使われ続けた石は、この竜山石だけなのです。

竜山石の色

竜山石には大きく分類して、淡青色、淡黄色、淡赤色の3色があります。いずれも石の風化によって色に変色したのですが、より長い年月をかけて、熱の力で表面が赤く変色したものが「赤竜山石」と呼ばれ、現在ではその数の少なさから、天然の赤竜山石は最も価値の高い竜山石とされています。

現代竜山石器 石ころRi

ISHIKORORI

竜山石からのおくりもの

女性目線で、「竜山石をもっと身近に」をコンセプトにハンドメイド石雑貨を作成・販売する竜山石のアトリエ。竜山石の魅力を、もっと多くの人に伝えたい、その良さを知って身近に感じてほしい。という想いからひとつひとつ手作りされる数々の石雑貨は、世界にたったひとつだけの、オリジナル商品。ふと心が穏やかになる。手に触れるとほっとする。そんな竜山石の暖かさを、感じてみてください。

ADDRESS 現代竜山石器 石ころRi

住所 〒676-0822 兵庫県高砂市阿弥陀町魚橋605-2

TEL 079-439-6517

営業日 水・木・金・土 / 10:00～16:30

http://www.ishikoro-ri.jp/

【 Overview of Ishi-no-Houden 】
This megalith is surrounded by solid rock on 3 sides. As it appears to be floating in water, it is also known as "Uki-Ishi" (floating stone) and is enshrined as the main object of worship (shintai) at Oushiko Shrine.

【 Overview of Oushiko Shrine 】
The founding of Oushiko Shrine is ancient, dating back to 97 CE. At the time, when a plague was sweeping across Japan tormenting its people, it is said that the two gods enshrined in Ishi-no-Houden appeared to the emperor in a dream bearing a revelation, after which Oushiko Shrine was erected.

【 Overview of Tatsuyama Ishi 】
Selected from ancient times as the "King of Stone". With an impressive 1,700 year history, Tatsuyama Ishi is known as the "King of Stone" and has been used for the sarcophagi of the powerful throughout the ages. Even today, it is widely used in architecture, stone walls, landscape design and the foundations of homes.

【 Ishikorori 】
A stone studio that has a lot kinds of stone goods for women. Each of different kinds of stone goods is the only one thing that you'll never find anywhere else in the world.